

CCT2008 Co-medical

Dates 2008年1月31日(木) ⇒ 2月2日(土)

Venue 神戸国際展示場、ポートピアホテル

医師とのコラボレーション

CCT2008 Co-medical

Course Objectives

医師とのコラボレーション

Dr. Gruentzigがチューリッヒでバルーンによる冠動脈拡張術を最初の臨床例として行ってから、すでに30年が経過しました。その間、医師の技術やデバイスの進歩に伴い、我々コメディカルにも多くの知識が必要とされ、DESの登場によりPCIはほぼ完成された感がありますが、長期の成績といくつかの問題は残されています。我々コメディカルにとって基本の再確認とDr.とのコラボレーションの充実をはかる非常によい時期ではないかと考えます。

今回のCCT2008では、“ Dr.の仕事を理解しよう ” 上手になるうPCI ”と題して新たにコンピュータグラフィックスによるシミュレーションと模擬血管によるPCI体験のHands onを企画しました。また、病院立ち会い規制をふまえ、ペースメーカーの基礎から応用までのセッション、新しい企画として看護師から見た不整脈ライブ、ACLS、また放射線部門ではMDCTの最近の話題などを取り上げました。恒例になりましたコメディカルライブでは術前に検討会を設けてわかりやすく解説し、専用回線を使用したライブを通じて理解を深めていただきたいと考えております。例年通りの基礎教育セッション、看護セッション等盛りだくさんな内容で皆様の参加をお待ちしております。

1月末の神戸でお会いしましょう。

Program at a glance

			9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
1/31 (木)	神戸国際展示場	2F Hall B	放射線技師における基礎知識			ネットワークシステムの現状	ランチョンセミナー 循環器画像の新時代 -3D画像の利用
		3F Room 13	コメディカルのためのペースメーカーの基礎	ペースメーカー心電図の診かた	ペースメーカー合併症：コメディカル編		
2/1 (金)	神戸国際展示場	2F Hall B	カテ室スタッフの放射線被曝と防護 ～放射線なんか怖くない～			急変時対応：急変時に看護師はどのように動く？	ランチョンセミナー 薬剤溶出ステント留置患者様の看護と退院指導
		3F Room 13	かんたんエコー 頸動脈エコー検査	かんたんエコー 心エコー検査	かんたんエコー 腎動脈エコー検査	かんたんエコー 下肢動脈エコー検査	ランチョンセミナー 超音波検査からみた動脈硬化症
2/2 (土)	神戸国際展示場	2F Hall B	コメディカルのための不整脈ライブ 中継施設：滋賀県立成人病センター			《LIVE》	症例検討会
		ポートピアホテル 南館1F Room 10		ビデオレクチャー	心臓血管外科の手術室	ランチョンセミナー 人工心臓における安全への取り組み	教育講演 医療訴訟について

Directors

相田 伸二
京都大学医学部附属病院

小早川 香樹
滋賀県立成人病センター

辻井 正人
三重ハートセンター

平田 和也
北海道社会保険病院

守屋 元
大和成和病院

稲田 毅
豊橋ハートセンター

小味 昌憲
熊本大学医学部附属病院

中山 美恵子
桜橋渡辺病院

藤田 光広
川崎社会保険病院

柳沼 昇
心臓血管センター北海道大野病院

大石 景子
国立病院長崎医療センター

添田 信之
星総合病院

鯨井 秀之
大手前病院

三上 剛人
学校法人吉田学園

14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
心臓MRIの 基礎と現状		心臓CTステップアップ講座	診断・治療からみた 心臓CTの活用法	ファイアサイドセッション 被曝 自分の身は自分で守る		
ペースメーカ 植込み時の立会いから ペースメーカ クリニックの実際		ペースメーカクリニック ハンズオン・セミナー	CRTと 心臓超音波	ファイアサイドセッション New Imaging Device “Optical Coherence Tomography”		
急変対応シミュレーション ～カテ室で起こります	基礎の再確認 コメディカルに 必要な基礎知識 1	基礎の再確認 コメディカルに 必要な基礎知識 2	PCIのデバイス を理解しよう			
コメディカルのための PCIライブ 中継施設：豊橋ハートセンター		《LIVE》				
	教育講演 心臓外科術後における 早期離床について					

スケジュール及び内容は、都合により変更になる可能性があります。

Hall B 神戸国際展示場 2F

放射線技師における基礎知識

9:00 ~ 11:00

循環器領域において放射線技師の役割は多様化しているのが現状である。今回、初心に帰って基礎的な知識を講演して頂こうと思います。CAGの読み方、装置の機器管理、被曝の基礎知識、心臓CT時の造影タイミングについてそれぞれ専門の先生に講演をお願いしました。

ネットワークシステムの現状

11:15 ~ 12:15

ネットワークシステムの現状は、電子カルテ、フィルムレスへと移行している。今回、ハートセンター、中規模病院、大規模病院のネットワークシステムの現状について講演して頂きます。

循環器画像の新時代 - 3D画像の利用

《ランチョンセミナー》

12:30 ~ 14:00

共催：グッドマンヘルスケアITソリューションズ

心臓MRIの基礎と現状

14:00 ~ 15:00

心臓MRIは特殊な検査で難しいと思われがちです。まず前半に、MRIの基礎を中心に講演して頂き、後半、メーカーの方に最新の心臓MRIについて講演して頂きます。

15:15 ~ 17:00 「心臓CTステップアップ講座」

17:00 ~ 17:45 「診断・治療からみた心臓CTの活用法」

15:15 ~ 17:45

マルチスライスCTの進歩は、とどまる事を知りません。今年は320列のCTが実用化され心拍数、不整脈など気にしなくていい時代になっていきます。しかし装置が高額であるため現状は64列で検査をしなければなりません。今回は、各ユーザの立場から心臓CTステップアップというタイトルで講演して頂きます。そして今後CTは予防医学の面でも活躍することが予想されます。そこで循環器の先生に診断・治療からみた心臓CTの活用法について講演して頂きます。

被曝 自分の身は自分で守る

《ファイアサイドセッション》

18:00 ~ 19:15

医療被曝には様々な被曝があります。心臓カテーテル検査においては、患者被曝、術者被曝、検査に係わるスタッフによる被曝があります。今回は術者、スタッフの被曝について自分の身は自分で守るというタイトルで講演して頂きます。看護師さんのためになると思いますので是非聞きに来て下さい。

Room 13 神戸国際展示場 3F

コメディカルのためのペースメーカーの基礎

9:00 ~ 9:45

今年からコメディカルがペースメーカーの植込み立会い、クリニック業務等に参入していかねばなりません。よって、今回はこれから参入しようと思っているコメディカル、あるいはペースメーカーに興味のあるコメディカルのために、ペースメーカー業務実践に即役立つような企画をしました。まずは基礎を分かりやすく説明させていただきます。

ペースメーカー心電図の診かた

9:50 ~ 11:05

ペースメーカーの評価には、心電図は必要不可欠である。ペースメーカー心電図の知識及び異常か正常か見分けるコツを、植込み時、術後、入院中の心電図モニター時、フォローアップ時期のホルター心電図、トレッドミル運動負荷試験時、ペースメーカークリニック時、各々のシーン毎にわかりやすく理解できるように講演していただきます。

ペースメーカー合併症：コメディカル編

11:10 ~ 12:00

ペースメーカーの合併症には何があるのか、植込み時からフォローアップ時まで、どういったことがあるのか、またコメディカルはどいったことに注意をしなければいけないのかを教えてください。

ペースメーカー植込み時の立会いからペースメーカークリニックの実際

14:00 ~ 15:10

ペースメーカー植込み時におけるコメディカルの業務、次いでペースメーカークリニック時におけるコメディカルの業務には何があるのか、実際どのようにしているかを分かりやすく理解できるように講演していただきます。

ペースメーカークリニック ハンズオン・セミナー

事前申込制

15:15 ~ 17:00

ホームページよりお申し込み下さい。

ペースメーカークリニックには必要不可欠なプログラマーを実際に操作してマスターしましょう。基本しか出来ませんが、基本を知れば、経験上ではありますが、ペースメーカーには種々のメーカーがあるが、その違ったプログラマー操作法等にも容易に入り込みマスターすることができました。要はペースメーカークリニックは基礎を知れば種々のメーカーにも容易に対応できるということです。明日からクリニックは自分に任せるといえるくらいに指導していただきます。

CRTと心臓超音波

17:00 ~ 18:00

超音波による、CRT(心筋同期療法)の適応、効果判定、経過観察の方法はどうするのか。また現在一番、主として用いられている方法は何なのか。等の知識はCRT植込み術のできない施設においてもCRT適応患者を見逃さないためにも必要である。一般の高度な特殊機能がついていない超音波ではどのように評価すれば良いか等を講演していただきます。

New Imaging Device “Optical Coherence Tomography” 《ファイアサイドセッション》

18:15 ~ 19:45

共催：株式会社グッドマン

Hall B 神戸国際展示場 2F

カテ室スタッフの放射線被曝と防護 ~ 放射線なんか怖くない!! ~

9:00 ~ 10:30

カテ室で働く皆さん、自分の被曝量って気になりますか? 「被曝するから入りたくないなあ...」「いったいどのくらい被曝してるのかしら...」「家族計画を考えているのにどうしよう...」「長くいたら白内障になっちゃうかも...」なんて考えているあなたは、是非参加してみませんか! 各施設での現状と工夫(カテ中の看護師の被曝量、実際の測定値もありますよ)などを発表していただき、皆さんと一緒にディスカッションしながら数々の不安や疑問を解決していきましょう。さあ、明日からあなたも安心して患者様のもとで看護ができます! 『看護の質』上昇間違いなし!!ですよ。

急変時対応：急変時に看護師はどのように動く？

10:45 ~ 12:00

皆さんは、緊急の患者さんが蘇生しながら救急搬送されてきたとき、または、入院中の患者さんが目の前で、急変したとき、落ちついて対処できますか? 私たち看護師は、患者さんの急変時にいかに正しい状況判断を行い、素早く処置と治療を行えるように、日頃からの準備と訓練、意識した行動を行えるようにスタッフ間での指導をしておくことが重要となってきます。患者さんが急変したとき、第一発見者はどのような行動をとるべきですか? 医師にはどの時点で、どのように伝えるべきですか? CPRコールは、どのような方法で連絡するよう院内統一していますか? 救急薬品は、どのようにスタンバイしていますか? コメディカル職員・看護師の役割分担はどのようにしていますか? 日ごろからの職員の教育、知識、技術の習得に対して、どのように工夫していますか? それぞれの病院での取り組みや実情を討論していただき、患者さんの急変時、私たち看護師がどのように体制を整備して、どのように動くべきか等について皆様と一緒に考えたいと思います。

薬剤溶出ステント留置患者様の看護と退院指導

《ランチョンセミナー》

12:45 ~ 13:45

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

急変対応シミュレーション ~ カテ室で起こります

14:00 ~ 15:00

高機能シミュレーターを使用して、急変場面をリアルに再現します。画面の向こうで起こっていることは明日にも起こることなのです。あなたは...、あなたのチームは...急変に対応できるでしょうか? そして、「いつ、どこで起こるか分からない急変!」ホントにそうでしょうか。未然に防いだり、最小限の侵襲で終わらせることは出来ないのでしょうか? 患者さんから出されるサインを見逃さないことも急変対応に大事なことです。患者さんのそばにいる私たち看護師に与えられた役割のひとつは、安全・安楽の確保です。カメラから伝わってくる患者さんからのメッセージ...、ちゃんとキャッチしていきましょう。

基礎の再確認

15:00 ~ 16:00 『コメディカルに必要な基礎知識 1』

15:00 ~ 17:00

16:00 ~ 17:00 『コメディカルに必要な基礎知識 2』

チーム医療のレベルアップには、個々のレベルアップとスタッフ間の連携が不可欠である。個々のレベルアップには、基礎知識の再確認と新しい知識を取り入れることが重要である。このセッションでは前回同様に基礎知識を再確認していただきたい。

PCIのデバイスを理解しよう

17:00 ~ 18:30

PCIのデバイス、技術は日々進歩しているのは周知である。ドクターのみならず、我々コメディカルもデバイスの基礎知識を身につけることでチーム医療のレベルアップにつながり、より良質な医療環境を提供することが可能である。

Room 13 神戸国際展示場 3F

『かんたんエコー』

循環器における超音波検査はなくてはならない検査法の一つになっております。人体に与える影響は皆無に等しく非侵襲的であり、しかもリアルタイムに臓器を観察することができます。近年、超音波診断装置の開発も著しく進歩しノイズの少ない画像、分解能の向上により末梢の血管領域も検査できるようになってきました。このセッションでは「かんたんエコー」を題として心臓、頸動脈、腎動脈、下肢動脈の分野で活躍されている超音波技士の方に各分野における超音波検査の撮り方、所見の見方、症例等をわかりやすく、詳しく講義をして頂きます。

頸動脈エコー検査

9:00 ~ 9:40

現在、動脈硬化の有無や進展度合いを検査するのに頸動脈エコーは適しており、特に早期動脈硬化評価の必要性が増してきた昨今、ますます重要な位置づけとなっています。

また、頸動脈の壁厚(IMT)と虚血性心疾患は相関性があるといわれています。本講義においては、そのような背景を踏まえてBモードにおける頸動脈血管、IMTの観察方法、ドプラ方法の血流の評価などを解説します。

心エコー検査

9:50 ~ 10:30

心臓超音波検査(UCG)とは胸壁上に探触子をおき、心臓内へ超音波を投入することにより心臓内の構造物や血流を同定する検査方法で、断層法(Bモード)、Mモードおよびドプラ法の描出方法があります。これらの方法を用いて心機能、弁膜症、虚血性心疾患等を簡単に診断することができます。基礎的な走査方法と虚血性心疾患の壁運動の評価、PCI中の冠動脈破裂の診断、経過観察などについて講義をして頂きます。

腎動脈エコー検査

10:40 ~ 11:20

高血圧症のなかで腎動脈狭窄症が原因でおこる腎血管性高血圧は約1割いるといわれています。腎動脈狭窄の検査として経皮的超音波検査が有効であり非侵襲的に左右腎動脈狭窄病変の診断、治療後の経過観察として用いられています。腎動脈検査の基本から具体的なことまで講義していただきます。

下肢動脈エコー検査

11:30 ~ 12:10

人口の高齢化に伴い末梢動脈疾患(peripheral artery disorders : PAD)は増加しており、心疾患におけるPADの合併症は高いとされています。特に下肢動脈の閉塞性動脈硬化症(ASO)は増加傾向にあり経皮的末梢血管形成術(PTA)を行う施設が増えている状況です。ASOの評価に超音波検査は有効であり、完全閉塞病変の治療においては超音波検査による病変部位の描出が不可欠となっています。

超音波検査からみた動脈硬化症

《ランチョンセミナー》

12:30 ~ 14:00

Hall B 神戸国際展示場 2F **《LIVE》**

コメディカルのための不整脈ライブ 中継施設：滋賀県立成人病センター

9:00 ~ 11:30

最近、不整脈治療を行っている施設が増えており、ディスカッションするよい機会にも恵まれましたのでコメディカルライブとして不整脈治療を行うこととなりました。PCIに比べて時間はゆっくり進みます。従って心房細動のアブレーションなどは最初から最後までライブ中に放映できないのが現状ですが、看護師としての介助は？動きは？など話し合えればと思っています。もし、ライブ症例が用意できない時はビデオライブを行うと思っていますので、その点よろしく願います。

12:00 ~ 13:00 **症例検討会**

13:00 ~ 16:00 **コメディカルのためのPCIライブ** 中継施設：豊橋ハートセンター

12:00 ~ 16:00

CCT2008では今年もコメディカルライブを企画しております。コメディカル専用回線を用い、豊橋ハートセンターから中継する予定です。術者には穿刺から止血まで細かく解説していただき、また施設の特徴等も解説していただこうと考えております。また、今回は新しい企画としてライブ前に術前の症例検討会を企画いたしました。症例を見ながら術者のストラテジーや起こりうる合併症、環境設定など細かくコメディカルによる検討し、術前に症例を深く知る大切さを共有したいと考えております。皆様多数ご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

Room 10 ポートピアホテル南館 1F

9:45 ~ 10:45 **ビデオレクチャー**

11:00 ~ 12:00 **心臓血管外科の手術室**

9:45 ~ 12:00

今年のコメディカルVideoLiveでは、参加して頂く皆さんにわかりやすく心臓血管外科の手術の世界に触れていただくことにしました。「手術ってどんなことをしているの?」「今、何をしているの?」という病棟や集中治療室看護師さん向けにはわかりやすく、「医師はこの時こんなことを考えています。」という部分も含めてお伝えする予定です。また、「他の施設の手術には興味があるけど、見に行く機会が無いし、。」という悩みを抱えている手術室看護師さんにも、今回は心臓血管センター北海道大野病院の手術を見ながら、心臓血管外科ドクターが分かりやすく解説いたします。もちろん、会場の皆様からの様々な質問も大歓迎ですのでみなさんふるってご参加ください。

人工心肺における安全への取組み

《ランチョンセミナー》

12:20 ~ 13:10

心臓手術において人工心肺装置を用いた体外循環は、患者様の呼吸と循環機能を代行するために非常に重要かつ高度な操作技術を必用とします。体外循環を安全に行うためには人間による確認により、異常を未然あるいは早期発見するなど適正な状況判断を行い、確実な操作の実施が必要不可欠です。ハードウェアである人工心肺装置は、安全機能により注意・警告報鳴や装置との動作連動により操作者による適正な判断や操作の支援を行います。そのため体外循環を安全に行うにあたり人間と装置間での相応協力と各種情報の正しい認知、適切な判断、機械操作、機能動作の連携が非常に重要となります。今回人工心肺装置の歴史を交えながら、安全への取組みをご紹介します。

共催：泉工医科工業株式会社

教育講演 医療訴訟について

13:20 ~ 14:10

増加する医療訴訟の中で、医療従事者は業務を精一杯こなしていても、いつ訴訟に巻き込まれてもおかしくない状況です。教育講演では、医療訴訟に詳しい弁護士の先生をお招きし、患者さんの立場より医療訴訟の基礎からご講演いただきます。参加者の皆様が医療訴訟についての知識を深めることで、少しでも不安を解消していただければと考えております。

教育講演 心臓外科術後における早期離床について-無気肺に対するアプローチをどうするか?-

14:20 ~ 15:10

近年の心臓外科術後における離床プログラムは、欧米のファーストトラックリカバリーの影響を受けて、個々の施設で独自に開発され、日々進化を遂げています。早期離床と一言でいっても、ただベッドから体を起こし、座って歩くことのみではありません。十分なりスクヘッジのもと、ギャッジアップや体位ドレナージなどによって、「身体に重力負荷を与える行為」としても捉えられます。術後、特に離床が必要となるのは、無気肺を発症した、もしくはそれを予想させる症例と思われる。無気肺は日常生活動作の範囲を限定し、さらには在院日数を延長させる因子の1つにもなりかねません。可能な限り、積極的に離床を行っていく必要があります。では、その無気肺は「いつ、どこで起きるのか」、そして、「コメディカルとしてはどのようなアプローチを行えるのか」、日々業務として携わる医療スタッフとして、この無気肺を切り口に心臓外科術後における早期離床の取り組みを紹介したいと思っております。

Pre-registration & Accommodation

参加登録料

事前登録料(2008年1月7日まで)

メディカル	全日	25,000 円
コメディカル	全日	6,000 円
企業関係者	全日	25,000 円

当日登録料

メディカル	全日	30,000 円
メディカル	当日	15,000 円
コメディカル	全日	8,000 円
コメディカル	当日	5,000 円
研修医	全日	10,000 円
企業関係者	全日	30,000 円

研修医の方は、所属長による「1・2年目の研修医であることを明記した」証明書をお持ちください。証明書の呈示がない場合は、当日参加登録料をいただきます。

学生の参加登録は無料です。当日学生証、またはそれに準ずるものをご呈示ください。証明書の呈示がない場合は、当日参加登録料をいただきます。

研修医および学生、いずれの場合も、事前登録は不要です。

お申込み方法

インターネットホームページからのお申込み

CCTホームページよりお申込みいただけます。

<http://www.cct.gr.jp>

ファックスでのお申込み

添付の「事前参加登録及び宿泊申込書」に必要事項をご記入の上、CCT2008 Registration Deskまでファックスにてお送りください。

FAX 06-6232-0157

事前登録締切日

事前参加登録手続き及び宿泊申込みは**2008年1月7日(月)**までに上記方法でお済ませください。以降の参加登録は当日承ります。

お支払い方法

お申込み受領後、12月10日以降弊社より請求書兼確認書を送付します。

内容を確認後、下記の方法でお支払いをお済ませください。お支払い終了後、予約完了となります。尚、お支払いに関する手数料は参加者負担とさせていただきますので予めご了承ください。

クレジットカードのみ

お取消について

登録の取消について
参加登録の取消の場合には、お支払い頂いた登録料は返金できませんので予めご了承ください。

宿泊の取消について
下記の取消手数料・通信連絡費(525円)及び返金に関する手数料を差し引きの上、CCT2008終了後に返金させていただきます。

キャンセルの連絡が宿泊日の

9日前までの取消料	無し
8日前から2日前までの取消料	1泊分の宿泊料の20%
前日以降及び無連絡による不泊の取消料	1泊分の宿泊料の100%

お申込み・お問い合わせ

CCT2008 Registration Desk
[日本通運株大阪旅行支店]

〒541-0041 大阪市中央区北浜1-1-6

電話:06-6201-1962

FAX:06-6232-0157

E-mail:trv0092@nittsu.co.jp

Pre-registration & Accommodation

宿泊予約

以下のホテルを参加者の方々の為に準備しております。申込み順の宿泊受付となりますので、以下の事項をご参照の上、お早めにお申込みくださいますようお願い申し上げます。尚、各ホテルの部屋数には限りがありますのでご希望に添えない場合もございます。予めご了承下さいませ。

ホテル名	コード	ルームタイプ	宿泊料金	アクセス
ポートピアホテル	A-U	デラックスシングル	16,800 円	ポートライナー 市民広場駅より徒歩1分
	A-T	ツイン2名利用	21,000 円	
ホテルパールシティ神戸	B-S	シングルルーム	11,025 円	ポートライナー 中埠頭駅より徒歩3分
	B-T	ツイン2名利用	19,950 円	
クオリティホテル神戸	C-U	デラックスシングル	9,500 円	ポートライナー 市民広場駅より徒歩5分
	C-T	ツイン2名利用	19,000 円	
ホテルオークラ神戸	D-S	シングルルーム	17,850 円	JR元町駅より徒歩10分 三ノ宮駅よりシャトルバスあり
	D-T	ツイン2名利用	27,300 円	
神戸メリケンパーク オリエンタルホテル	E-U	デラックスシングル	17,850 円	JR元町駅より徒歩15分 三ノ宮駅よりシャトルバスあり
	E-T	ツイン2名利用	25,200 円	
クラウンプラザホテル (旧新神戸オリエンタルホテル)	F-S	シングルルーム	12,600 円	JR新神戸駅より徒歩0分
	F-T	ツイン2名利用	21,000 円	
ニューオータニ 神戸ハーバーランド	G-S	シングルルーム	11,550 円	JR神戸駅より徒歩2分
	G-T	ツイン2名利用	18,900 円	
神戸東急イン	H-S	シングルルーム	11,550 円	JR三ノ宮駅より徒歩2分
	H-T	ツイン2名利用	21,000 円	
三宮ターミナルホテル	J-S	シングルルーム	11,130 円	JR三ノ宮駅より徒歩0分
	J-T	ツイン2名利用	21,840 円	
ホテルモントレ神戸	K-S	シングルルーム	11,025 円	JR三ノ宮駅より徒歩5分
	K-T	ツイン2名利用	18,900 円	
ホテルサンルートソブラ神戸	L-S	シングルルーム	11,550 円	ポートライナー 貿易センタービル駅より 徒歩1分
	L-T	ツイン2名利用	21,000 円	
ホテルヴィアマール神戸	M-S	シングルルーム	11,550 円	JR三ノ宮駅より徒歩8分
	M-T	ツイン2名利用	23,100 円	
ザ・ビー神戸 (旧神戸ワシントンホテルプラザ)	N-U	デラックスシングル	12,600 円	JR三ノ宮駅より徒歩3分
	N-T	ツイン2名利用	18,000 円	

上記の宿泊料金は1泊・1室あたり、朝食付き・税金サービス料込の料金です。
宿泊1件の申込みにつき通信連絡費525円申し受けます。

登録、宿泊の取消に関しましては、全て書面(FAX又はE-mail)にてCCT2008 Registration Deskまでご連絡ください。

交通について

関西空港 三ノ宮

リムジンバスにてJR三ノ宮駅へ(1,800円、約70分)

伊丹空港 三ノ宮

リムジンバスにてJR三ノ宮駅へ(1,020円、約40分)

神戸空港 神戸国際展示場

ポートライナー乗車にて市民広場駅下車すぐ(240円、約8分)

三ノ宮 神戸国際展示場

ポートライナー乗車にて市民広場駅下車すぐ(240円、約10分)

新神戸駅 神戸国際展示場

地下鉄にて三ノ宮へ(200円、約2分)

ポートライナー乗車にて市民広場駅下車すぐ(240円、約10分)

事前参加登録及び宿泊申込書

FAXにて **2008年1月7日(月)**までにお送り下さい。 **FAX:06-6232-0157**

個人情報の取扱いについて

CCT事務局では、ご記入いただきましたお客様の個人情報を、CCT2008参加状況把握及び会議運営のために利用いたします。加えてCCT2008に参画する企業並びに旅行会社及び宿泊施設へ旅行手配に必要な範囲内で情報提供いたします。またCCT事務局より今後のCCTの情報あるいは他の学会・研究会開催に関する情報を送らせて頂きます。さらに、CCT2008に参画する学会・企業よりの今後の学会・研究会開催に関するご案内や医療機器・医薬品等のご案内に利用させていただきます。以上のご案内が不要な方はCCT2008 Registration Deskまで申し出ください。

CCT事務局 御中 上記記載の個人情報の利用方法に同意の上、以下の申込みをします。

お申込み代表者

Prof. Dr. Mr. Ms.

氏(英字ブロック体)

名(英字ブロック体)

氏名(漢字)

勤務先

住所 〒

勤務先名

所属

電話

FAX

E-mail

請求書送付先が勤務先と異なる場合下記にご記入下さい

〒

参加登録

メディカル : **25,000** 円

コメディカル : **6,000** 円

企業関係者 : **25,000** 円

ご専門の分野に印をつけてください。

循環器内科 不整脈

心臓外科 脳神経外科

放射線科 その他の臨床医

研究者

ご専門の分野に印をつけてください。

看護師

臨床工学技士

放射線技師

その他

宿泊予約

第一希望 ホテルコード

第一希望 ホテルコード

部屋数

室

チェックイン

月

日

泊数

泊

ツイン2名利用の場合、同室者の方のお名前をご記入下さい。

Mr. Ms.

氏(英字ブロック体)

名(英字ブロック体)

氏名(漢字)

支払い方法

クレジットカード(VISA / JCB / DC / UC / アメリカンエキスプレス / ダイナース)

カード番号 :

有効期限 :

年

月

カード保持者(英字ブロック体) :

お問い合わせ先

CCT2008 Registration Desk [日本通運株大阪旅行支店]

〒541-0041 大阪市中央区北浜1-1-6 電話:06-6201-1962 FAX:06-6232-0157 E-mail:trv0092@nittsu.co.jp



CCT 事務局

〒440-0851

愛知県豊橋市前田南町1-1-5 2-E

TEL.0532-57-1275

FAX.0532-52-2883